

# 総括研究報告 目次

## 総括研究報告

1. 認知行動療法等の精神療法の科学的エビデンスに基づいた標準治療の開発と普及に関する研究	大野 裕	003
. 研究分担報告		
1. 認知行動療法実施による向精神薬の減量効果に関する研究	堀越 勝	009
2. うつ病に対する認知行動療法の治療予測因子の	中川 敦夫 他	012
3. 個人認知療法・認知行動療法の教育システム構築の方法論の開発と教育効果の 検証のシステムの構築：厚労省研修事業の成果の分析から	藤澤 大介	019
4. うつ病に対する認知行動療法の副作用頻度と治療者・患者因子との関係について	菊地 俊暁	024
5. ピルプラセボに比較した認知行動療法の効果	古川 壽亮	035
6. 脳画像を用いた認知療法・認知行動療法の効果に関する研究	岡本 泰昌	038
7. 生物学的マーカーによる認知行動療法の効果に関する研究	工藤 喬	042
8. 不安障害の個人認知療法・認知行動療法の治療マニュアルの作成と効果の検証、教育システムの構築	清水 栄司	045
9. 強迫性障害の認知行動療法の教育方法の確立とスーパービジョンの方法論の開発に関する研究	中川 彰子	051
10. 持続エクスポージャー療法指導用マニュアルの作成に向けて	金 吉晴 他	054
11. 心的外傷後ストレス障害に対する認知処理療法の実施可能性に関する研究	伊藤 正哉 他	068
12. 併存不眠症に対する認知行動療法の効果：メタ解析による検討	井上 雄一 他	074
13. 統合失調症の認知行動療法の普及に向けて	菊池 安希子	080
14. 看護師の認知行動療法の実施における課題	岡田 佳詠	084
15. 医療心理技術者等の個人認知療法・認知行動療法研修の方法論の開発	中野 有美	089
16. 精神保健福祉士が認知療法・認知行動療法を行う際の問題点の整理と 対策調査	田島 美幸	093
17. 精神科治療における患者 - 医師間の治療関係が多剤併用に与える影響	串田 未央 他	107
18. 医師以外の職種が個人認知療法・認知行動療法を行う際の経済効果の検証： チーム医療の視点から	佐渡 充洋	112